

福井県老人クラブ連

題字／吉川 壽一 書

発行
一般財団法人 福井県老人クラブ連合会

〒910-0026

福井市光陽2丁目3-22(福井県社会福祉センター内)

TEL.0776-24-4853 FAX.0776-24-4580

E-mail : fukuirr@yacht.ocn.ne.jp

2016 Vol.148

平成28年1月



「西田かげき団 梅組」立ち上げ

若狭町 田井老人クラブ

若狭町西田地区では、老人クラブを中心とする地元の有志 15 名で「劇団」を立ち上げました。初舞台となった地区敬老会での演目は「桃太郎～サル退治の巻～」。地域の方々の敵は、「鬼」ではなく収穫前に野菜を狙う「サル」だとか…。会場が大いに盛り上がる中、ステージ最後には「サル」からのお願いとして、「山に実のなる木の植栽と交通安全に十分気をつけて」と呼びかけ、終演となりました。

今回、地域であまり目立たなかった人も、友人の誘いでメンバーに加わり大活躍。出演後にはさらに数人の方から加入の希望があったそうで、今後も地域の皆さんに参加を呼びかけ、さらにメンバー同士の結束を図り、「梅の里」由来の劇団名のように地域に根ざした活動として発展させていきたいとのことです。

目次

知事・会長あいさつ	2
第44回 全国老人クラブ大会	3
第42回 福井県老人クラブ大会	4
会員増強への取り組み	6
趣味の作品展・グラウンドゴルフ大会	7

県老連会長杯公式ワナゲ交流大会開催	8
各地の活動から	10
平成27年度 市町別友愛募金配分状況	11
老人クラブ傷害保険のご案内	12

新年のごあいさつ 福井県知事 西川 一誠



福井県老人クラブ連合会会員の皆様
新年あけましておめでとうございます。
清々しく健やかに新春を迎えられまし
たことを心からお喜び申し上げます。

さて昨年は、北陸新幹線敦賀までの
工期の三年短縮が決定することにも、
金沢までの開業により県内を訪れる観
光客が大きく増加しました。中部縦貫
自動車道についても、北陸道への接続が実現し県内全區間の事業化が
決まるなど、新幹線と同時期の開通に向けた環境が整いつつあります。
また、子どもたちの学力・体力が引きつづき日本一となり、スポーツ
や文化の分野においても実力を大いに発揮しました。そして恐竜、食
歴史など本県のブランドへの注目も一段と高まり、国内外に「幸福日本
の福井」を強く印象つける年となりました。

新しい年は、このすぐれた基盤を土台に、人口増加対策を徹底して
地方創生のモデルとして全国をリードしてまいります。また、突破力
ある人材の教育、年をとっても元気に活躍できる社会づくり、二年後
の福井国体優勝に向けた競技力向上、利益のあがる農林水産業への
展開など、「福井ふるさと元氣宣言」に掲げた政策を着実に進め、「元
氣あふれるふるさと」をめざします。

来年春には中部縦貫道が大野まで延伸することになり、県内主要
都市がすべて高速道路で結ばれる新しい段階を迎えます。さらに新幹
線敦賀開業等に備え、まちづくりや観光地の形成、産業基盤づくり
など、交流人口を拡大するための行動計画をつくり、県民・企業・市
町の力を結集して実行してまいります。

老人クラブの会員の皆様におかれましては、これまで培ってこられた
豊富な経験と高い見識を活かし、社会参加活動や健康づくり活動な
どを通じて、ますます元気に活躍され、老人クラブのより一層の発
展と活力ある地域づくりに、尽力いただきますようお願い申し上げま
す。

この年頭に当たり、福井県老人クラブ連合会がますますの発展と
会員の皆様の健康長寿をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつと
いたします。

新年のごあいさつ 福井県老人クラブ連合会 会長 堀内 英治



新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には健やかに新年を迎えられ
ましたことを心からお慶び申し上げます。
日頃より、本会の事業推進に多大なこ
理解とご協力をいただいておりますことを
厚く御礼申し上げます。

高齢者人口が増加する中で、会員数が
減少傾向にあります。そこで、全国の老
人クラブでは平成26年度から30年度の5年間で100万人の会員を増や
そうという運動を展開しています。本県老連においてもこれに呼応して
「1万人会員増強運動」を推進しています。

この運動の取り組みの中で、「老人クラブに加入すると何かメリットが
あるのか」という言葉を耳にします。

メリットといっても人それぞれ価値観は違いますが、私はこう考えま
す。

我が国の平均寿命は男性80・5歳、女性86・8歳ですが、介護を必
要としないで自立した生活ができるいわゆる健康寿命は、平均寿命より
9年から13年短いそうです。これを延ばすためには体育（生涯体育）、
食育（バランスのよい食事）、知育（社会参加）が大切だと言われています。
老人クラブで実践しているウォーキングやグラウンドゴルフ、公式ワナゲな
どの軽スポーツ、大正琴、民謡などの文化サークル、独居高齢者宅への訪問、
安否確認、子供の登下校時の見守り、公共施設の清掃などの多種多様
な活動は、まさに健康寿命を延ばす効果に結びつくものであり、老人ク
ラブに加入することによって得られるメリットのついでではないでしょうか。

自立度の低下や寝たきりは、本人だけでなく家族など周囲の人にとつ
ても問題になります。

会員の皆様には、いろいろな機会をとらえて老人クラブ活動をPRす
るとともに、未加入者への積極的な声かけやお誘いなどを行っていただき、
一人でも多くの仲間を増やしていただくようお願いいたします。

本年も、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、
ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといた
します。

本年も

よろしく

お願いします



顧問	西川 一誠
会長	堀内 英治（福井市）
副会長	藤井 溢美（敦賀市）
理事	三嶋 重徳（小浜市）
	土屋 順信（大野市）
	八十島 幸雄（越前市）
	五十嵐 二三男（坂井市）
	池上 栄一郎（越前町）
	藤本 澄子（鯖江市）
	中谷 章（県協専務理事）
常務理事	小川 宣夫（県老連事務局長）
監事	西川 征男（福井市）
	窪田 義男（鯖江市）
	柴崎 静雄（美浜町）
評議員	板谷 悌三（福井市）
	竹中 弘（敦賀市）
	福田 稔（勝山市）
	八木 敬一郎（あわら市）
	鈴木 和男（南越前町）
	飯田 太和（池田町）
	森下 幸一（若狭町）
	重久 博子（福井市）
	熊谷 庄司（県長寿福徳課長）

第44回全国老人クラブ大会

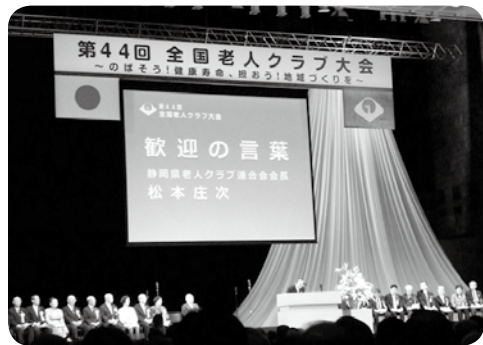
～静岡県静岡市にて開催～

10月28日・29日の二日間、静岡県静岡市において第44回全国老人クラブ大会が開催されました。全国から1800名余りの会員・関係者が参集し、本県からは24名が参加しました。

大会の一日目は

- 第1部会 支え合う地域づくり
- 第2部会 同世代の連帯・仲間づくり
- 第3部会 演じる活動

の三つの活動交流部会が設けられ、第1・2部会では事例発表を中心に活発な意見交換が行われました。そして、第3部会「演じる活動」では、本県より美浜町の「東地区大正琴グループ」が大正琴の発表を行いました。クラブのPRポイント、活動状況なども併せて報告され、また演奏中には地元の景観を映像で映し出すなど、趣向を凝らした発表で奨励賞を受



賞しました。

二日目は、地元老連の愛唱歌クラブによるコーラスに始まり、久能山東照宮宮司・久能山東照宮博物館館長の落合偉洲氏の「徳川家康公と久能山東照宮」と題した講演、アトラクションとして地元高等学校・中部部チャリダー部による元気いっぱいチャリディングのあと、式典では、全国老人クラブ連合会会長表彰、大会宣言の採択が行われ、最後に「青い山脈」を全員で歌い閉会しました。



奨励賞受賞！

美浜町老連「東地区大正琴グループ」

「演じる活動に参加して」

会長 原 智津栄

美浜町老連「東地区大正琴グループ」は、全国老人クラブ大会「演じる活動」で発表してみたいとの思いで応募したところ、3月に出演決定の通知をいただき練習を重ねてきました。

当日は、手づくりの衣装で、美浜町出身の歌手五木ひろしの「ふるさと」と東北の復興を願って「花は咲く」の2曲を演奏。ステージには美浜町の四季の景

観を映像でゆつくりと流し、「幸せ度日本一の福井県」をPRしました。

演じる人は、皆の前で発表することでキラキラと輝きます。また、観る人は、演じる人の輝く姿を見て自分も活動に参加したいとの思いを強くし、仲間の輪を広げます。それが「演じる力」の素晴らしさだと思います。

今回、機会に恵まれ、このような大きなステージに立つことで、24人の参加者一同大きな目標を持ち、あらためて「演じる力」の素晴らしさを味わうことができて幸せに思っています。



全国老人クラブ連合会
会長表彰受章者(敬称略)

◇育成功労表彰

池田 禎夫 (前県老連副会長)

窪田 義男 (県老連監事)

◇優良老人クラブ表彰

平沢長生会 (大野市)

常磐福寿会 (越前町)

第42回福井県老人クラブ大会開催

第42回

福井県老人
クラブ大会
が、10月21
日小浜市文
化会館にお
いて盛大に
開催され、
県下17市町
連合会の代



表約750名が参加し、会員増強、健康づくり、地域支援活動の推進などを誓いました。

第1部式典は、三島重徳小浜市老連会長の歓迎のことばに始まり、堀内英治県老連会長が「1億総活躍社会において、特に高齢者の社会活躍が求められている。地域の人達を誘い仲間を増やし、活動を発展させていきたいと思います」と挨拶。続いて小浜市の田中正夫さんら15名の方に県老人クラブ育成成功労者知事感謝状、堀内会長より長年にわたり活動に貢献された個人31名と優良クラブ5団体に県老連会長表彰が贈られました。ま

た、活動賞6団体と会員増強運動表彰として会員数10名以上純増のクラブ18団体が表彰されました。

第2部では、若狭町認知症専属看護師の高島久美子氏が「知って得する認知症の豆知識～みんなが町のお医者さん～」と題して講演、脳のしくみや、「認知症についてみんなが正しく理解・対応すること、また早期発見・早期受診が大切」と話されました。この後、地元アトラクションでは、小浜にゆかりのある梅田雲浜や幾松らを題材とする舞踊や詩吟などが披露され、最後に2018年の福井国体に向けた宣言を含む6項目の大会宣言が採択され、来年度開催の越前町での再会を期して閉会となりました。



平成27年度
福井県老人クラブ育成成功労者
知事感謝状被贈呈者

村田隆	湯上巖	佐々木弘	畠山平一	谷端新一	布目輝雄	大谷光枝	吉田實	神尾尚子	浅野甚七	佐々木しず子	田中正夫	橋本重雄	挺屋信夫	前田忠
(若狭町)	(おい町)	(越前町)	(南越前町)	(池田町)	(永平寺町)	(坂井市)	(越前市)	(あわら市)	(鯖江市)	(大野市)	(小浜市)	(敦賀市)	(福井市)	(福井市)

平成27年度
福井県老人クラブ連合会会長表彰

老人クラブ育成指導功労者表彰

富田一夫	栗田利實	吉村千枝子	西本桂子	市橋洋子	中村静代	田原金十郎	門脇護	宮脇保	古谷清次郎	中村三行	坪内亘	森下良夫	中村隆夫	藤本澄子	福岡政好
(福井市)	(福井市)	(福井市)	(福井市)	(福井市)	(敦賀市)	(敦賀市)	(敦賀市)	(小浜市)	(小浜市)	(大野市)	(大野市)	(勝山市)	(勝山市)	(鯖江市)	(鯖江市)
齋藤伊	小林豊	森下与作	北畑太美雄	玉村高也	前川勇	八十島幸雄	廣野實	大坂進	酢馬弘子	伊藤信幸	木津巖	大橋務	向当みつ子	川尻孝子	
(鯖江市)	(あわら市)	(あわら市)	(越前市)	(越前市)	(越前市)	(越前市)	(坂井市)	(坂井市)	(坂井市)	(永平寺町)	(南越前町)	(越前町)	(越前町)	(おい町)	

優良老人クラブ表彰

愛発老人クラブ協議会
口名田高齢者クラブ連合会
大野長生会第16クラブ
伊井第1老人クラブ
米ノ干飯クラブ

(敦賀市)
(小浜市)
(大野市)
(あわら市)
(越前町)

大会宣言

健康長寿社会の実現をめざすわが国においては、健康寿命の延伸とともに、地域における高齢者相互の支え合いがますます重要になっています。

各市町では、今年度から3年の間に、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域団体や住民の参加による支え合い体制を作ることが必要とされています。

老人クラブでは、閉じこもりを防ぎ、心のつながりを深める友愛活動を実践してきました。これらの活動経験をもとに、老人クラブの組織力を活かした見守りや生活支援の取り組みに期待が寄せられています。

また、多くの高齢者がともに集い、すべての地域に仲間の輪を広げる5か年計画の会員増強運動は、今年2年目の運動を展開しているところです。

平成30年には、本県において「福井しあわせ元気国体」が開催されます。スポーツの感動を広め、未来へつなげる国体を実現するために、県民が一体となった気運の醸成が求められています。

古くから京都や奈良と深いつながりをもつ文化都市、ここ小浜市に集う老人クラブ代表者は、「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一 福井県老人クラブ「1万人会員増強運動」の展開
- 一 高齢者の日常生活を支える「地域支援活動」への参画
- 一 健康長寿をめざす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一 消費者被害防止に向けた活動の実践
- 一 高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立
- 一 国体に向けた「宣言」の実践
(平成27年6月16日 会長会議において採択)

平成27年10月21日
第42回 福井県老人クラブ大会

※認知症は脳の病気です。早期に治療やケアをすれば、症状を和らげたり、薬により進行を遅らせたりすることもできます。

◆認知症の方と接するときは？

- 尊厳を大切にされた対応を
- ゆっくり、やさしく、
- わかりやすい言葉で
- できることのお手伝いをする

◆認知症の予防方法は？

- 適度な運動を心がける
(ウォーキングなどの有酸素運動)
- バランスのよい食生活
- 日常生活を活発に
(趣味、おしゃべり、ボランティアなど)

◆認知症になりやすい危険因子とは？

- 高血圧、糖尿病などの生活習慣病
- 喫煙や多量の飲酒
- 不活発な生活
- 小食による低栄養
- 塩分や肉類の多い食事

平成27年度 活動賞

◆健康づくり活動部門

全国老人クラブ連合会会長表彰

国高地区老人クラブ連合会 (越前市)
宮崎地区老人クラブ連合会 (越前町)

◆ボランティア活動部門

全国老人クラブ連合会会長表彰

照手第三ふれあいクラブ (福井市)
定次福寿会 (鯖江市)
今庄白寿会 (南越前町)
福井県老人クラブ連合会会長表彰 (おおい町)
下春楽会老人クラブ

会員増強運動表彰

六寿会下六条クラブ (福井市)
殿下福寿会 (福井市)
開発碧風会 (福井市)
片粕寿クラブ (福井市)
三島3丁目百働会 (敦賀市)
新横江高年会 (鯖江市)
南井大正寺町高齢者クラブ (鯖江市)
坪江第4老人クラブ (あわら市)
波松第2北老人会 (あわら市)
金津第1老人クラブ (あわら市)
北日野地区第1クラブ (越前市)

◆100万人会員増強運動特別賞

全国老人クラブ連合会会長表彰

いきいきシニア絆会 (越前市)
稲寄・馬上免豊歳会 (越前市)
北日野いきいきシニア第3クラブ (越前市)
永平寺第4老人クラブ (永平寺町)
青郷第3クラブ (高浜町)
上野木老人クラブ (若狭町)
大鳥羽老人クラブ (若狭町)
北日野地区第1クラブ (越前市)



会員増強運動の取り組み

県老連では、1万人の会員増を目標に、平成26年度から30年度までの5年間を運動期間として「1万人会員増強運動」に取り組んでいます。

26年度の取り組みの中で、成功事例をいくつかご紹介します。

北日野地区第1クラブ（越前市）

[26年度 37名純増（内若手28名増）]

若手（65歳以上）の入会を目標に、入会募集のチラシを65歳以上の全世帯に配布し、1週間以内に全世帯を個別に訪問し勧誘した。クラブ内の5町内のひとつ帆山町については、誘引のきっかけづくりのため、現、前、前々の3代区長（60歳代）に入会を要請した。また、市老連が実施するゴルフ大会やソフトボール大会に地区内の若手高齢者に参加を呼びかけた。

六寿会下六条クラブ（福井市）

[26年度 15名純増（新規20名）]

以前は会長単独で戸別訪問していたが、当年度は会長、副会長（若手）、各班長、家庭相談員（女性）で訪問。明るく話上手な女性を訪問メンバーに加えることで女性同士の世間話から勧誘、入会へとつながった。

また、町内会長（若手）が会員になったことで、その同級生が多数入会した。

江守の里宝寿会（福井市）

[26年度 9名純増（新規14名：内女性13名）]

1昨年クラブ内に「スポーツ部」を設けたが、男性部員が多いため、女性も多く参加できるようにと26年度に「文化部」を立ち上げ、月1回手芸や手づくり小物等の活動を行っている。これをきっかけに女性が多く入会した。また作った作品を公民館等に展示すると、それを見た方が「自分も作りたい」と入会を希望し加入につながった。

堺長寿会（南越前町）

[26年度 9名純増]

社協が行っている「ふれあいサロン」に参加する際、地域の高齢者に老人クラブ活動をPRして勧誘し、入会につながった。またクラブ内の1集落においては、サロンの運営にも関わり老人クラブをPRしている。

青郷第3クラブ（高浜町）

[26年度 13名純増]

65歳以上としていた独自加入年齢を撤廃し、60歳以上とした。
（老人クラブ活動に参加できることを待っていた方も多くいる）

※ご紹介した事例はほんの一部ですが、キーワードとして聞こえてくる声は

地道な勧誘活動・クラブのPR・若手人材の発掘・町内会や自治会との連携がやはり多かったです。
目標達成に向けて、引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

仲間を増やし、老人クラブ活動をさらに発展させましょう！

ふくい健康長寿祭2015「趣味の作品展」開催

「ふくい健康長寿祭2015」の生きがい関連イベント「趣味の作品展」が、9月19日鯖江市嚮陽会館において本会主管により開催され、県内各地の老連より126点(出展者数91名)の力作が展示されました。

会場には沢山の方が来場され、巧みな腕前に感心することしきりで、元気高齢者を広く県民にアピールすることができました。

来年度も、皆様の日頃手がけた力作をお待ちしています。

なお、優秀作品は次の皆さんです。

絵 画 部 門

優秀賞	「春の足音」	佐々木 弘子 (越前町)
優良賞	「幼い頃の思い出」	酒 井 和子 (越前町)
努力賞	「水彩画」	水 野 忠義 (勝山市)

書 部 門

優秀賞		黒 田 守 (越前町)
優良賞	「かな」	高 坂 澄雄 (越前市)
努力賞	「羊」	小 林 ますゑ (鯖江市)

工 芸 部 門

優秀賞	「吊し飾り」	澤 田 フジエ (鯖江市)
優良賞	「タペストリー」 (パッチワーク)	榎 谷 紀久枝 (南越前町)
努力賞	「かばん」 (パッチワーク)	山 内 初江 (勝山市)

写 真 部 門

優秀賞	「路地」	小 辻 清孝 (越前町)
優良賞	「夜叉ヶ池」	京 藤 寛孝 (南越前町)
努力賞	「夕映え・静寂」	尾 滝 光雄 (鯖江市)



第16回 福井県知事杯 高齢者グラウンド・ゴルフ大会開催

～福井市旭が優勝!!～

第16回知事杯高齢者グラウンド・ゴルフ大会が、9月25日福井市ふくい健康の森多目的グラウンドにおいて開催されました。

前夜からの雨で、競技は12ホールの前半戦のみとなりましたが、プレー中は雨も止み、県下16市町老連の予選を勝ち抜いてきた36チーム180名の選手は最後まで澁刺とプレー。熱戦の結果、団体の部の優勝は福井市旭が獲得しました。その他の結果は次のとおりです。なお、今回の最高齢プレーヤーは大野市の男性87歳でした。



個人の部

- 1位 下 野 茂 弘 (おおい町B)
- 2位 石 地 健 二 (若狭町A)
- 3位 末 定 一 男 (福井市旭)
- 4位 三 谷 ミツ江 (越前町朝日D)
- 5位 中 村 英 子 (福井市旭)
- 6位 山 本 小夜子 (福井市清明清友会)

団体の部

- | | |
|-----|-------------|
| 優 勝 | 福 井 市 旭 |
| 準優勝 | 越 前 町 朝 日 D |
| 第三位 | 若 狭 町 A |



※団体の部並びに個人の部の順位については、福井県グラウンド・ゴルフ協会のルールに基づき決定しました。

～輪で 話と 和を～

県老連会長杯公式ワナゲ交流大会開催

県老連会長杯公式ワナゲ交流大会が、11月13日福井市の健康の森けんこうスポーツセンターにおいて開催されました。

競技は、午前に個人戦を行い、17市町から選抜された288名の選手により熱戦が展開されました。午後には各市町老連の個人戦上位10名による団体戦と団体戦に出場できなかった選手による交流戦を行い、競技方法はいずれも単独投輪方式3ゲームの合計点で順位を決定しました。

選手の皆さんは、試合直前まで練習し、試合中は真剣な眼差しで一投を投げ、パーフェクト達成者も14名とレベルの高さがうかがえました。一方、今回初めて公式ワナゲをされる方も出場し、競技志向の方も初心者の方も多くの方が楽しめる大会となりました。

結果は次のとおりです。団体戦の優勝は昨年引き続き鯖江市が、個人戦では鯖江市の田辺雪雄さんが二年連続三位に入賞しました。なお、最高齢プレイヤーは越前市の男性90歳でした。

【団体戦】



優勝 鯖江市

準優勝 坂井市

第3位 美浜町

【個人戦】



優勝 栗田 日出雄(越前市) 780点

準優勝 北潟 レイ(鯖江市) 661点

第3位 田辺 雪雄(鯖江市) 660点

【交流戦】(1位)

60～69歳 男子 1位 生田 正一 女子 1位 吉尾 ようこ

70～74歳 男子 1位 荒井 啓一 女子 1位 藤井 美智子

75～79歳 男子 1位 近藤 弥作 女子 1位 小林 文代

80～84歳 男子 1位 田中 喜代治 女子 1位 中川 シズ子

85歳以上 男子 1位 高尾 茂市 女子 1位 竹田 善江



仲良く出場

越前市の土田七さん・チエノさんご夫妻。今回の大会にご夫婦揃って出場されました。ワナゲをするときの“ワクワク感”が魅力ということで、特に雪が降る冬場には、毎日のご夫婦揃って近くの公民館に行き、練習にいそしんでいるとのこと。



手芸にスポーツと多趣味で、どこへ行くのも一緒と羨ましがられているおふたりですが、ワナゲについてはお互いよきライバル。目標は、県大会でパーフェクトを達成することだそうです。来年もご夫婦で出場できますようご健闘をお祈りします。

ご存知
ですか？

公式ワナゲ

9本の棒が並ぶ台を目がけ2m離れた位置から9回輪を投げ、輪が入ったところの数字が得点になります。縦・横・斜めの数字の合計はいずれも15点ですが、1列揃うと倍の30点を獲得できます。また、9本全部に入るとパーフェクトで300点となります。

◆「考えて投げる」体も頭も使うスポーツです！

公式ワナゲには、①**バランス感覚** ②**調整力** ③**筋力** を養うといった運動効果があり、次はどこへ投げればよいか「考えて投げる」ゲームは頭の柔軟な働きを育てます。



◆年齢に関係なく、冬場もできるスポーツです！

県内の多くの老人クラブでは、公式ワナゲを取り入れて楽しく健康づくり・仲間づくりを行っています。ワナゲと侮ることなかれ！皆さんも始めてみてはいかがでしょうか？



大野長生会公式ワナゲクラブ

大野市

毎週金曜日の午後、大野公民館で、60歳代から90歳代までのメンバー30名がゲームを楽しんでいる。

参加者の声

- みんなで一緒にワイワイ楽しく練習するのが楽しい
- ワナゲは誰でも簡単にできそうで奥が深い。どこを狙うか考えて、狙ったところに入るとおもしろくてやみつきになる
- 高齢でもできる
- 若い人達とも一緒にできるので、交流するのが楽しい

年会費 1,000 円を出し合い、大会時の「お楽しみ賞」や皆勤賞などに充て、さらにメンバー同士親睦会を行い楽しく交流を深めている。また、他地区とも交流戦を行ったり、児童に公式ワナゲを教えたりと、「～輪で話と和を～ いつでも・どこでも・誰でも・いつまでも」をモットーに明るく、楽しく、元気に活動している。現在、市老連公式ワナゲ大会団体戦2連覇中。目標は、県大会での優勝！



丸山丸寿会ワナゲクラブ

鯖江市

毎週金曜日の午後、丸山公民館で、70歳代から80歳代までのメンバー約15名がゲームを楽しんでいる。

参加者の声

- 普段スポーツをしない人でもできる
- 場所もとらないので、いつでもどこでもできる
- みんなで集まってワイワイ楽しくできる
- パーフェクトを出した時の達成感が魅力

練習のときでも、誰かが300満点のパーフェクトを出したときには自然と拍手が沸き、会場全体が盛り上がる。地区の大会等では、上位に入賞する人も少なくない。また、年1回、反省会を兼ねた親睦会を行いメンバー同士の絆を深めている。目標は、まずは市老連公式ワナゲ大会に出場し、好成績を収めること！

各地の活動から

「地元公園を美しく」

「地域の交流の場づくり」

福井市 照手第三ふれあいクラブ

地域の公園は、以前は雑草が生い茂り、犬や猫の糞で人がよりつかない公園でした。この状況を見かね、平成26年4月、会員を中心に地域住民の有志37名で「妙国公園を美しくする会」を結成し、市の協力を得て砂場を花壇に



改修しました。一帯の雑草を刈り、つくった花壇には地区の花であるヒマワリの種やサルビアの苗を植え、以降自治会等にも参加を募り、花の水やりや清掃活動を続けています。

きれいになった公園には、地域の交流の場として多くの住民が集まるようになり、ラジオ体操も土、日を除いて週5回実施しています。さらに、公園を利用する住民のマナーも良くなりました。

また、地域には一人暮らしの方も多く、生活支援として、訪問の際ゴミ出し等の手伝いも行っています。この活動がきっかけで一人暮らしの方が多く入会し、平成26年度で会員数7名純増しました。

「社協の『ふれあいサロン』を自主運営」

南越前町 今庄白寿会

会創立50周年記念式典の際、会員アンケートを実施したところ、「気楽な集いの場が欲しい」という回答が多かったので、平成25年度より、社会福祉協議会が実施する「ふれあいサロン」の自主運営を行っています。各集落（10集落）に1名ずつ「サロン協力員」を置いて、閉じこもり予防や健康増進のためのプログラムを企画しています。サロンは月1回開催しており、協力員は、会員のみならず地域の方へも声をかけ、会場設営や内容の企画、連絡係及びまとめ役等全般を受け持っています。



サロンを運営することで、地域住民の状況把握や安否確認もでき、また、参加者同士の情報交換により消費者トラブル等の防止にも役立っています。

「子ども達と安全マップづくり」

小浜市 内外海地区老人クラブ連合会

行政のハザードマップはありますが、住民の多く（特に子どもや高齢者）は、安全・安心な避難場所を確認していないということから、地区の4年生児童と「安全マップづくり」に取り組みました。

自分の住んでいる地区の危険な場所や避難場所、避難場所までの所要時間や防災設備等について子ども達に知ってもらうため、一緒に地区内を回り、マップは子ども達が作成しました。また、過去の災害についても子ども達に話を聞かせ、防災意識を持つてもらいました。

今回、子ども達と一緒に活動することで、大人ではわからない子ども目線での場所の高低や避難時間、危険の度合い等も確認でき、マップづくりに活かすことができました。今後は、この「安全マップ」を公民館等に掲示し、また広報等によりマップづくりの情報を住民にお知らせし、地域の防災意識を高めたいと思っています。



在宅療養高齢者・介護者の
御見舞品ペアセット

在宅療養高齢者

バスタオル・タオル・
小物、薬入れ

介護者

除菌スプレー・薬用石鹸&入浴剤・
立体マスク・巾着袋

御見舞品を受け取られたご家族からは、皆様の活動が心の支えになっていると御礼の電話や手紙が届いています。

昭和48年から始められた友愛募金運動も昨今の厳しい経済状況の中でありながら、会員皆様の温かい心と、会長様他関係の皆様のご理解、ご協力をいただき、平成27年度も10,111,280円と多くの浄財が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

お寄せいただきましたこの募金は、委員会にお諮りし、527名の在宅療養している老友および、その介護にあたるご家族へのお見舞い品や火災などの災害見舞金のほか、地元市町老連が行う友愛活動事業費にあてさせていただきます。

なお、閉じこもり防止や仲間づくりを目的とした老連独自のふれあいサロン活動の充実に、今年度も10%の還元を地元市町老連に実施しましたので、積極的な取り組みをよろしくお願い致します。

友愛募金にご協力ありがとうございました

平成27年度 市町別友愛募金配分状況

市町名	会員数 (人)	総額 100% (円)	県老連納入額 40% (円)	市町活動費 50% (円)	ふれあいサロン 10% (円)
1 福井市	9,870	1,124,082	449,633	562,041	112,408
2 敦賀市	5,153	798,958	319,584	399,479	79,895
3 小浜市	3,516	559,745	223,898	279,873	55,974
4 大野市	3,585	692,412	276,965	346,206	69,241
5 勝山市	1,986	380,333	152,134	190,166	38,033
6 鯖江市	4,111	724,300	289,720	362,150	72,430
7 あわら市	3,456	547,260	218,904	273,630	54,726
8 越前市	7,133	1,253,048	501,219	626,524	125,305
9 坂井市	5,068	926,060	370,424	463,030	92,606
10 永平寺町	1,851	366,050	146,420	183,025	36,605
11 池田町	584	126,802	50,721	63,401	12,680
12 南越前町	1,881	363,515	145,406	181,758	36,351
13 越前町	3,606	654,300	261,720	327,150	65,430
14 美浜町	2,084	351,000	140,400	175,500	35,100
15 高浜町	2,482	368,810	147,524	184,405	36,881
16 おおい町	1,380	260,700	104,280	130,350	26,070
17 若狭町	3,083	613,905	245,562	306,953	61,390
計	60,829	10,111,280	4,044,514	5,055,641	1,011,125

お知らせ

交通事故が多発しています！

- 道路横断の前にひと呼吸、左右の安全確認！
- 生活道路と交差する広い道路に注意！
- 夕暮れから夜間、早朝は反射材を付けて！

ご存知
ですか？

「高齢免許返納者サポート制度」

近年、高齢ドライバーによる交通事故が増加しています。

運転免許証を自主的に返納した方は、協力店で証明書を提示すると購入代金割引や商品の配送サービスや、タクシーの料金割引など様々なサービスを受けることができます。

サポート制度のお問い合わせは…福井県安全環境部県民安全課 0776-20-0296まで



情報を伝えて、みんなで 高齢者の詐欺被害を防ぎましょう！

悪質業者の“あの手・この手”に乗らないで!!

平成26年度、消費生活センターに寄せられた相談3,713件の内、約40%が60歳以上の方からのご相談でした。皆で声をかけ合い、知識を増やし、「被害に合わない・合わせない地域」を作りましょう。

**注目
情報**

マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意!!

マイナンバーの通知が開始された10月以降、マイナンバー制度に関する相談が全国で増加していますのでご注意ください。

**相談事例
1**

若い男性から、マイナンバー利用手続き等で必要なので口座番号を教えてくださいと電話があった。

**相談事例
2**

消費生活センターを名乗る男性から電話があり、「あなたのマイナンバー情報が大手企業3か所に漏れている。取り消してあげます」と言われた。

- マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や自治体、その他公的機関の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況、口座番号などを電話などで聞くことはありません。
- マイナンバーカード発行やセキュリティ対策に関して、代金を請求されることはありません。カードの取得は無料です。
- 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。
- 不審なメールは無視しましょう。送付者が明らかなもの以外は開封しない・相手に連絡を取らないことが大切です。
- 万が一金銭を要求されても、決して支払わないようにしましょう。

「おかしいな？」
「困ったな！」
と思ったら

- 福井県消費生活センター ☎ (0776) 22-1102
- 福井県嶺南消費生活センター ☎ (0770) 52-7830
- 消費者ホットライン ☎ 188(イヤヤ)

お近くの消費者相談窓口につながります。



老人クラブ会員向けに 3つの保険で安心補償

1 傷害保険 総合型

2 傷害保険 活動型

自分がケガをしてしまった時の保険です。

対象：老人クラブ会員なら、年齢制限もなく誰でも加入できます。

補償範囲：総合型と活動型の2種類

掛金：①総合型 お一人掛金年額 3,500円、5,000円、10,000円
②活動型 お一人掛金年額 500円、1,000円、2,000円

お支払いする保険金：死亡・後遺障害保険金(後遺障害保険金はクラブ活動中のみ)／入院保険金／手術保険金／通院保険金

保険期間：掛金払込み日の翌月1日から1年間

中途加入 地元の老人クラブを通して、1年中いつでも加入いただけます。

傷害保険 デイリーサポート ● 介護関連サービス ⇒ 介護保険制度、ケアプラン等の介護全般に関する相談
加入者特典 電話相談 ● 生活支援関連サービス ⇒ 法律、税務、社会保険、暮らしのご相談
※相談先の電話番号は「貸借メモ」(付)加入者カードに記載されています。

クラブの全会員加入が条件です。

3 賠償責任保険

平成27年10月から一部改定

赤字：改定

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険です。

補償範囲：○老人クラブ活動中の対人・対物(損壊)の損害補償(車の事故は、対象外)

○管理下財物の盗難・紛失等
○初期対応費用・訴訟対応費用特約：支払限度額500万円(1事故)付帯
但し、往復路上の事故およびご自身のケガは対象になりません。

掛金：クラブの全会員数×100円【申込クラブの全会員数が30名未満の場合は、最低引受保険料3,000円を払込みください。】

支払限度額：1億円 ※お支払いされる保険金は、事故の損害額や賠償責任割合に基づき、保険会社が査定いたします。

保険期間：毎年10月1日(午前0時)～翌年10月1日(午後4時)までの1年間

申込方法：毎年9月15日までに賠償責任専用の掛金払込用紙(払込取扱票)で掛金を払込みください。

加入時に会員名簿の提出は必要ありません。

中途加入 「新規加入のクラブ」および「会員の追加加入」が可能です。

・「新規加入クラブ」：毎月15日までに掛金の払込みで翌月1日からの加入となります。

但し、保険期間は直前の10月1日までとなります。

・「会員追加加入」：届出は不要です。掛金は加入年数に限り必要ありません。

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 ミタビル1階102号

加入申込書等、
資料請求先

◆ 最寄りの市町村老人クラブ連合会に常備しています。
◆ 不足の場合は市町村老連を通じてお記までご請求ください。

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> 老人クラブ傷害保険 検索 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス TEL.03-3597-8769 (引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

お問い合わせ先 ☎ 03-3597-8770

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休)

専用FAX 03-3597-8767

この広告は、「老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)」、「普通傷害保険」、「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」に「概要・ご加入の際の注意事項」等をよくお読みください。ご不明な点等がありました場合には、全老連保険係または取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。

15-T01156 平成27年6月作成 2